



*COBOLとJavaを連携した
保険業務のWebアプリケーション実現*

アリコジャパン
システム企画部



アリコジャパンの特長

- ✧ 日本初の外資系生命保険会社
- ✧ 世界最大級の保険・金融サービスグループ
AIGの主要メンバー
- ✧ 「はいれます終身保険」等、数々の“日本初”を
掲げる独創的な商品開発力
- ✧ 世界的な格付け機関から最上級のトリプルAに
評価されている保険財務力(2003年12月1日現在)
- ✧ 多様な販売チャネルを通じたサービス提供
- ✧ パーソナルファイナンスに対応した
コンサルティング力



システム部門の抱える課題

- ✧ 経営環境の変化のスピードに対応
- ✧ 新商品、新サービスをタイムリーに投入
- ✧ 開発コスト削減
- ✧ 品質の向上
- ✧ 顧客サービスの充実



課題解決に向けて

- ✧ さまざまなシステムで同じように開発してきた機能を汎用機能として統合化
- ✧ 様々なプラットフォーム/システムから適用業務ロジックを呼び出すためのインフラの構築

Common Logic Library (CLL)



Common Logic Library – 目的

- ✧ 適用業務ロジックを一元化・集中化することで以下を実現
 - ✧ 再利用の促進
 - ✧ 多重開発の削減
 - ✧ 短期での本稼動
 - ✧ 安定稼動



保険金額通算システム

- ◇ CLL上で稼動する適用業務システムの第一弾

保険金額通算システム

- ◇ 保険金額通算システム

顧客(被保険者)の同社内の既契約情報から通算の保険金額、各種給付金額を算出し、診査基準を満たしているかを判定するためのシステム



保険金額通算システムの ダウンサイジング

- ✧ メインフレーム上の保険金額通算システムを
オープン環境にダウンサイジング

目的

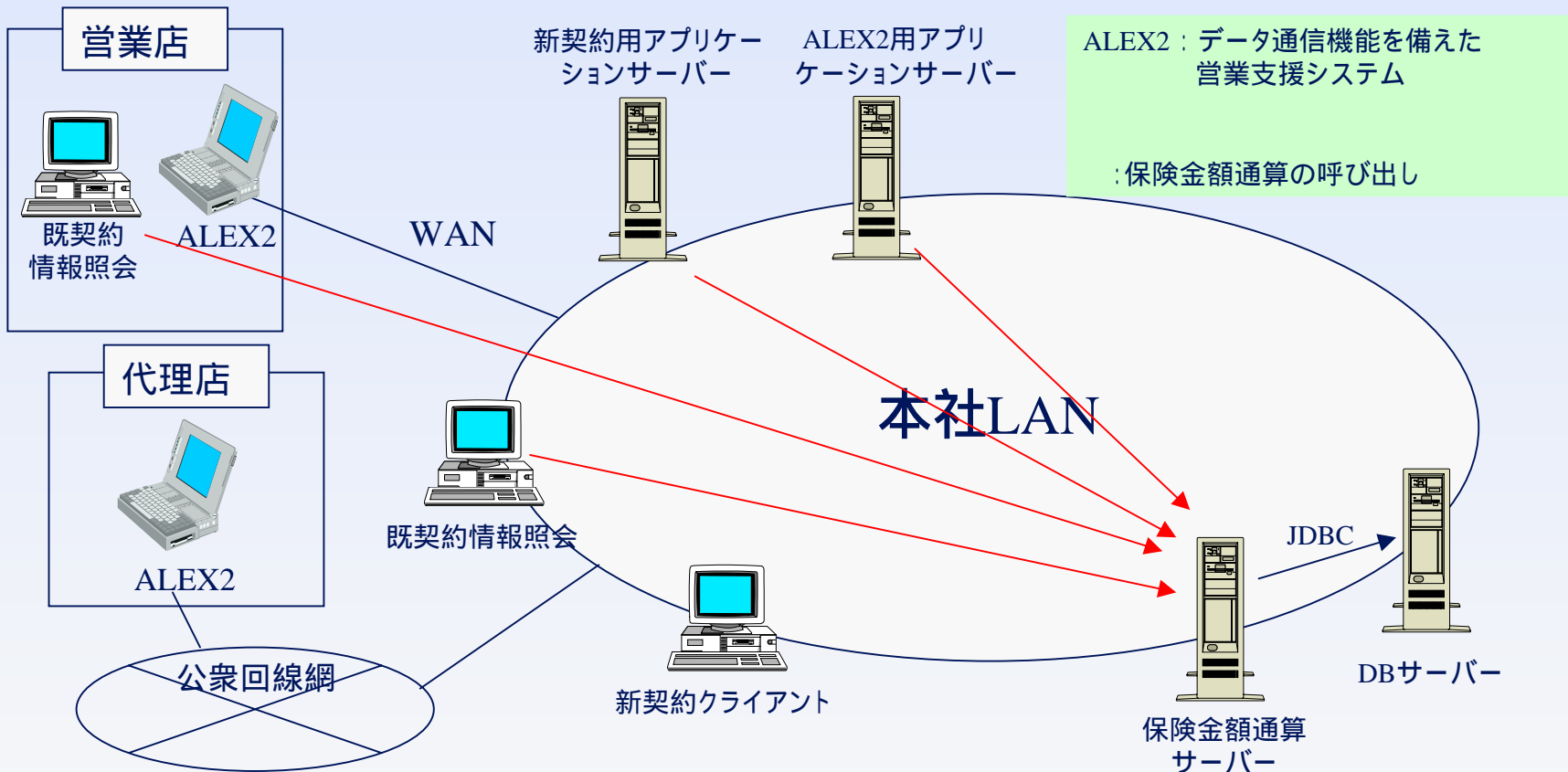
- ✧ サービス時間の延長
- ✧ 様々なシステムから容易な呼び出しが可能
- ✧ パフォーマンス向上
- ✧ メインフレームのCPU使用率削減



システム構築における特長

- ✧ メインフレーム上の業務システムを、Web環境で再構築
- ✧ レガシー環境でも利用できるよう、J2EEにより独自の簡易RPCを実装 (phase1)
- ✧ Webサービスにも対応 (phase2)
- ✧ 業務ロジックの部分を「Micro Focus COBOL」で開発し、JavaとCOBOLを連携したWebアプリケーションとして構築

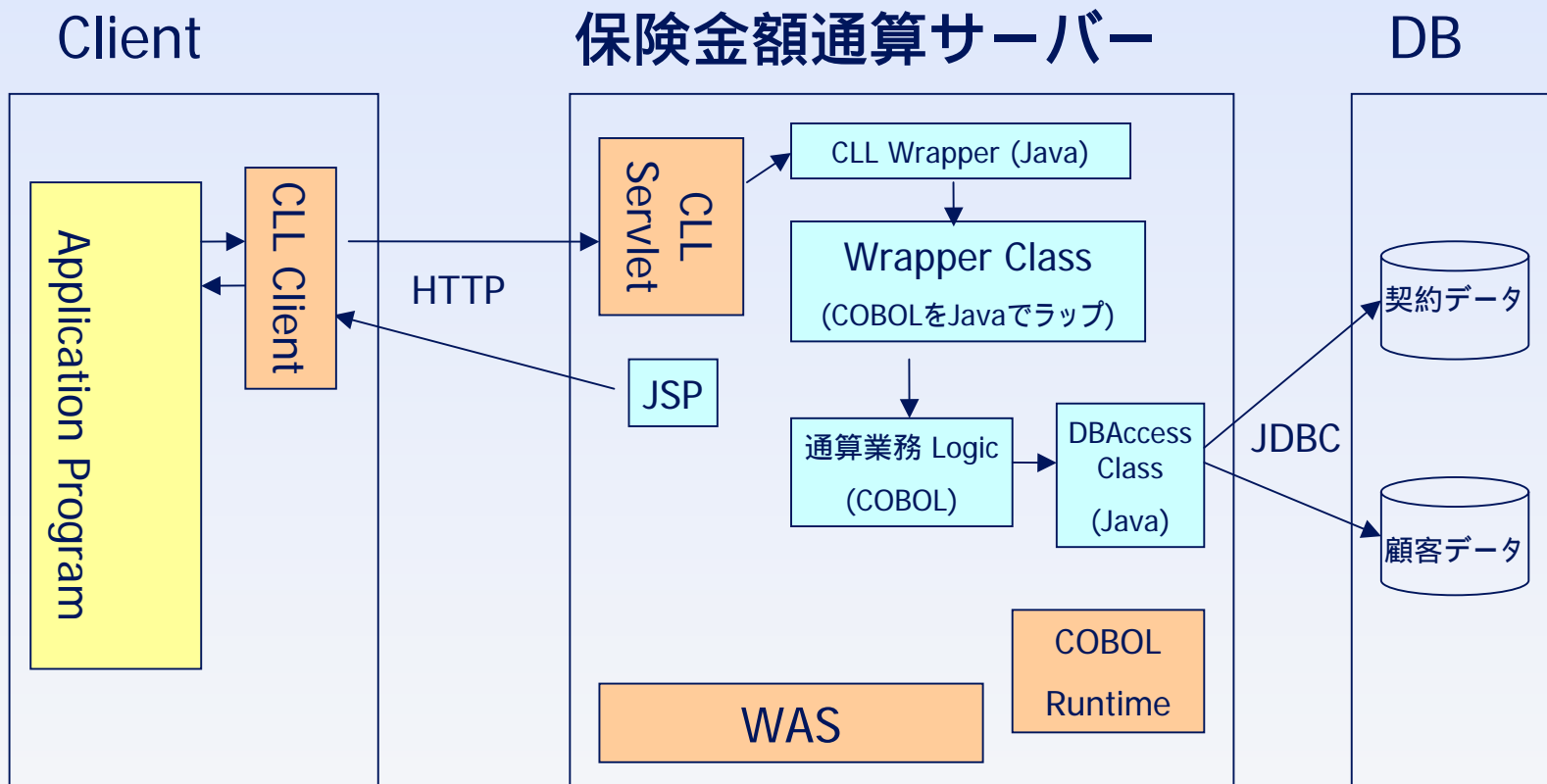
システム構成



ALEX2: データ通信機能を備えた
営業支援システム

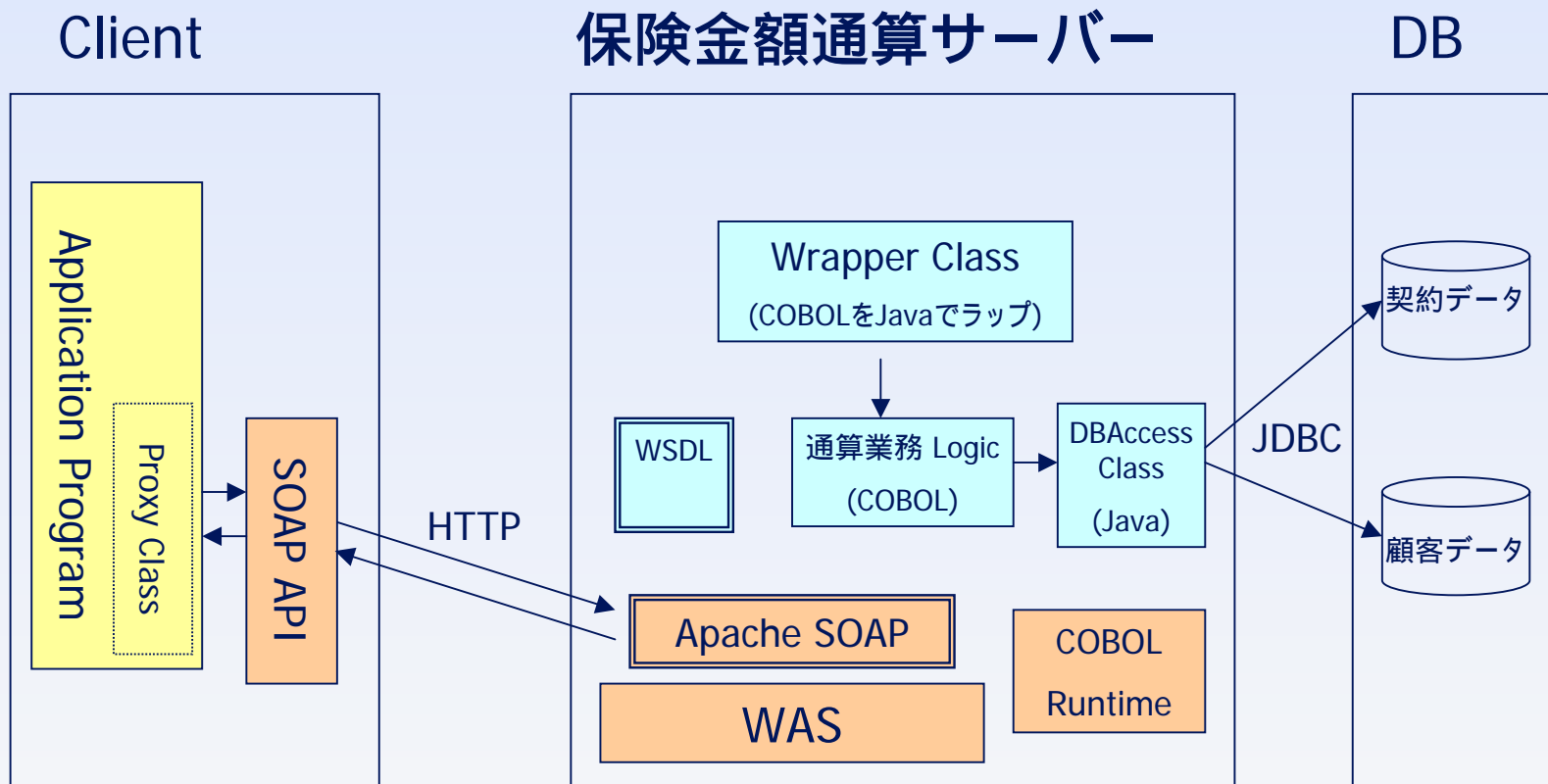
: 保険金額通算の呼び出し

J2EEによる独自実装での呼び出し



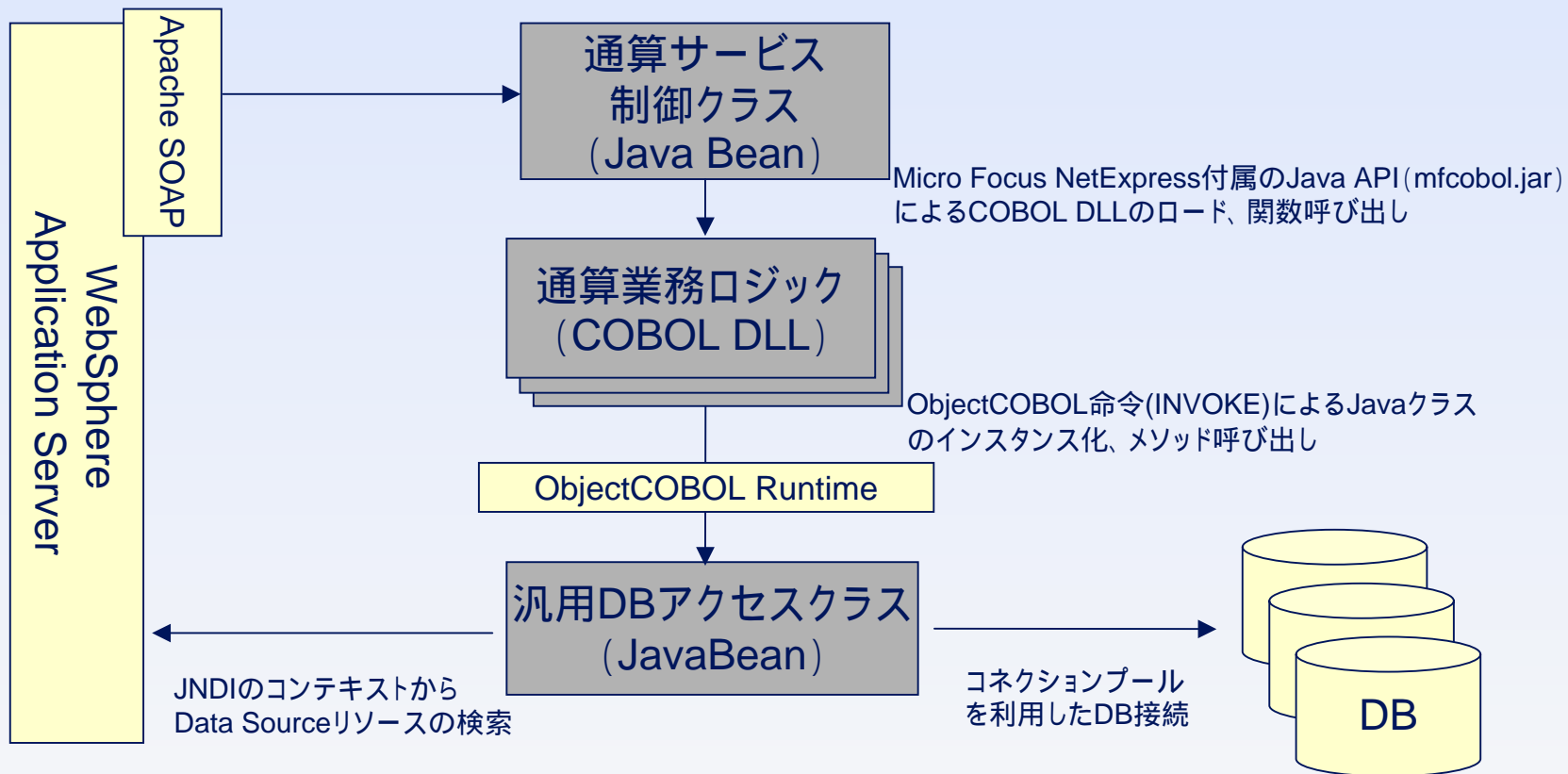
WAS = WebSphere Application Server

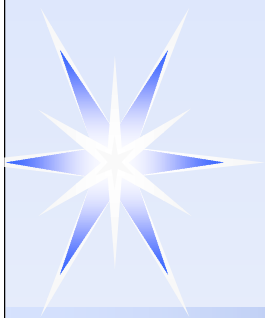
Webサービスでの呼び出し



WAS = WebSphere Application Server

JAVAとCOBOLの連携





ありがとうございました。